# 生涯学習係　家庭教育の充実～子どものよさを認め、子どもを伸ばす言葉かけ～

新型コロナウイルス感染症防止に伴い、子どもが家庭で過ごす時間が多くなり、生活リズムの乱れが生じ、それを見た親が言葉かけに苦慮しているようです。こうした現状を踏まえ、家庭教育の充実を図るために、子育て講座（社会教育主事等派遣事業）を依頼する学校が増えています。教育事務所では、学校からのニーズの確認や、コロナ禍で研修中止にも対応できるように動画配信を行っています。その中の一部を紹介します。

## 子どもが宿題をしないでテレビを観ていた場面で…

**親の気持ち**

- 帰ったら宿題やってほしい。
- ここできちんと叱らなきゃ!
- 何度言っても変わらないのよね…

**会話**

- テレビ観てるけど、宿題終わってるの!?
- あっ！まだやってなかった!!
- また？この前もそうだったでしょ！お兄ちゃんはそれぐらいできたわよ！
- テレビみたらやろうと思ってたのに…
- お父さんが帰ったら怒ってもらうからね。
- ええ…お父さんにもおこられるの

**子どもの気持ち**

- とにかくみたい番組なんだけどな…
- ちょっとくらいならいいかなって思ったのに…
- あーあ、またおこられちゃった…

## 子どもの気持ちを認める言葉かけ

**親の気持ち**

- 帰ったら宿題やってほしい。
- **①受け止める** 今はテレビが観たいんだな。
- **②自己決定させる** できるかな、心配…でも、ここが我慢なのよね。
- **③認めてほめる** 自分で始められた！がんばれたな。
- **④主語を私にして提案** 習慣になってほしいな。繰り返し見守ろう。

**会話**

- ただいま、宿題は終わってる？
- あ！まだやってなかった！
- まだやってないのね。どうする？…
- うーん、あと5分でおわるからみてからでもいい？
- 5分観てから、宿題をやるんだね。

～宿題が終わった場面で～

- よしっ！宿題おわったぞ！！
- 5分たったら観るのをやめて、宿題できたね。
- お母さんは、帰ってきたらすぐに宿題すると、そのあとゆっくりできるからいいと思うんだけどね。
- なるほど、そういうやり方もあるんだね。

**子どもの気持ち**

- とにかくみたい番組なんだけどな…
- 自分できめたことだから守ろう！
- テレビみられたし、宿題もおわってうれしいな。
- 自分できめてきちんとできた！
- やってみようかな。

## <子育て講座を振り返って>

<保護者>
つい子どもの気持ちを考えずに怒ってしまう時がありましたが、まず「受け止める」「認める」ということを意識していこうと改めて思いました。

<管理職>
分かりやすく説明していただき、勉強になりました。今日の講座は、日々の教育活動の中でも、すぐに役立てることができる内容であり、大変参考になりました。

## 言葉かけのポイント

**①「そうだね」**（子どもの行動をそのまま受け止める）
**②「どうする」**（自己決定させる）
**③「よくできたね」**（行動できたことを認めてほめる）
**④「私だったら～」**（主語を私にして提案する）

教育事務所では子どもを伸ばす言葉かけを、4つのポイントとしてとらえ、講座を実施しています。家庭でも学校でも、このポイントを大切にして子どもに関わることで、自己肯定感や自己有用感が高まると考えます。

<社会教育主事>

「子育て講座」の相談、派遣依頼につきましては、生涯学習係まで御連絡ください。

※「子どもを伸ばす言葉かけ」について、YouTubeチャンネル「tsulunos」にて配信しています。QRコードまたURL（https://www.youtube.com/watch?v=KTITOCsORZE&feature=youtu.be）から閲覧することができます。